

行政報告

建設部関係

【都市計画課関係】

新都市計画マスタープランは、ワークショップ、庁内検討委員会及び策定委員会を数回開催しながら鋭意検討を進めており、18年度内に最終取りまとめの予定です。

都市計画道路事業・太田川口線（元町工区・市施行区間）は、18年11月29日に開催した全体説明会で、市が提示した用地単価等について地権者の同意を得たことから、その後は個別に契約交渉を進めております。

鷹巣大館道路（日沿道）に係る工食用道路の整備については、2月9日に地権者全体説明会を開催し、これまでの事業経過及び今後の予定を説明しながら、事業推進に向けた協力をお願いしたところです。住宅マスタープラン（住生活基本計画）の策定については、プロポーザルによる選考業者と18年12月中旬に業務委託契約を締結し、19年11月完成予定で作業を進めております。市民の意見・要望等を幅広く反映させるため、2月下旬に無作為抽出した市民3000人と市営住宅入居者に対し、アンケート調査を行い

【建設課関係】

工事関係の発注状況は、道路改良工事3件、公共土木施設災害復旧工事の現年災5箇所を発注しております。

除雪関係については、暖冬小雪で各地区の出勤回数も昨年の豪雪に比べ大幅に減っており、これに伴う除雪経費は、1月31日現在で2億6千万円の予算に対して9千万円の支出となっており、35%の執行率となっております。

【下水道課関係】

公共下水道事業における工事の発注状況は、鷹巣処理区において太田地内1件、伊勢町地内1件の面整備工事及び掛泥地内のマンホールポンプ設置工事1件を、合川処理区において、川井地内の面整備工事2件を発注しております。また、業務委託の発注状況については、鷹巣処理区において田中地内の管渠詳細設計業務2件、地質調査業務2件を発注しております。

2月16日、鷹巣都市計画下水道及び合川都市計画下水道の排水区域の変更を、北秋田市都市計画審議会に諮問し、都市計画決定面積は鷹巣都市

水道課関係

計画下水道において、362haから573haに、合川都市計画下水道においては、90ha

から98haに整備区域の拡大についての答申を受けています。

教育委員会関係

【総務課関係】

小学校再編整備計画検討委員会は今まで3回開催しており、委員の皆さんから積極的な提言をいただいたしております。2月28日に第4回目の検討委員会を開催し、素案について取りまとめを行う予定となっております。

冬まどびの里子ども自然村が12月26日から30日の5日間の日程で行なわれました。参加児童は大阪府をはじめ、1都2府6県からの32名でした。例年になく雪不足の中での開催となりましたが、参加者はスキーや雪遊び、農家体験ではキリタンポ作り挑戦し、

都会ではできない体験をしました。この中から19年度の長期山村留学「まどび学園」への留学生が誕生するよう努めてまいりたいと考えています。

【義務教育課関係】

第44回全国中学校スキー大会（長野県野沢温泉村2/6～9）で高堰美里さん（阿仁中学校3年）がクラシカル、フリーの2種目を制覇しました。高堰さんは、第50回全県中学校スキー大会（鹿角市1/12～18）、第43回東北大会（青森県大鰐町1/28～30）もあわせて今年度個人6冠という偉業を達成しました。このほか、全県スキー

《3月定例議会》



都市計画道路事業・太田川口線全体説明会



読書感想文・画コンクール表彰式



市内の小中学生735人が学舎を巣立ちました

大会では女子リレー競技では阿仁中学校が優勝、森吉中学校が準優勝、個人では金田里穂さん（合川中学校3年）が女子3kmフリーで準優勝、クラシカル3位、加賀巧哉君（阿仁中学校1年）が純飛躍で優勝しました。東北スキー大会では、女子リレー競技で阿仁中学校が準優勝するなど、各大会で市内の多数の選手が入賞を果たしました。

平成18年度市立小・中学校及び幼稚園の卒業（園）予定者は、小学校360人、中学校375人、幼稚園22人で、将来への大きな期待を胸に、思い出に満ちた学舎を巣立っています。

【高校教育課関係】

進路対策の一環として冬季休業期間中、介護福祉科3年生を対象に、介護福祉士国家試験のための補習授業を実施いたしました。

し東北大会へ出場するなど大きな成果を上げました。特にソフトテニス部・フェンシング部は全国大会の出場権も獲得しております。

平成18年度の卒業予定者は80名で、卒業式は3月2日に挙行しました。

【生涯学習課関係】

平成19年度から23年度までの北秋田市の生涯学習の指針となる「北秋田市社会教育中期計画」を策定いたしました。

県が文化庁に対し、「伊勢堂岱遺跡」と「天湯環状列石」を一体として共同提案しております。ユネスコの世界文化遺産登録に向けた暫定リスト候補入りは、今回は継続審議という結果となりました。

合併して2回目となった北秋田市読書感想文・読書感想文コンクールには、感想文102点、感想画398点の応募がありました。2月24日には文化会館において各受賞者の表彰が行われ、特選となった感想文の朗読披露が行われました。

【公民館関係】

平成18年度の公民館定期講座は12館で56講座を開講し、延べ795人の市民が受講いたしました。定期講座のほとんどは2月末で終了いたしました。鷹巣地区では3月中旬に7館合同の『閉講のつどい』を開催し、これまで学んだ成果や体験を発表しました。

【スポーツ振興課関係】

2月3・4日、鷹巣体育館を会場に、バレーボール「Vチャレンジリーグ女子鷹巣大会」が開催され、約500名の観客と応援団の熱い声援のもと、選手の好プレーとパワーフルな試合展開に、選手と客席が一体となったすばらしい大会となりました。

【国体推進室関係】

秋田わか杉国体冬季スキー競技会は、鹿角市において2月10日から13日まで開催され、

秋田県選手団初の天皇杯獲得という輝かしい成績をもって終了いたしました。国体推進室では、冬季大会の式典関係を観察するなど、本大会の成功に向け万全を期して準備を進めております。

フェンシング競技は、国体リハーサル大会として、第59回全日本フェンシング総合選手権大会を12月21日から25日までの5日間開催し、競技運営、輸送、宿泊等において成果が見られております。

バレーボール競技は、Vチャレンジリーグ女子鷹巣大会において競技役員研修を実施し、各業務の連携と充実を図っております。

山岳競技は、秋田県山岳連盟との連携を密にし、各専門委員会での研修会を開催し、委員の資質向上を図るとともに、6月9日・10日に開催するリハーサル大会の準備を進めております。

国体開催を契機に北秋田市を全国に発信するため、国体選手団に提供する「北秋田市秋田わか杉国体弁当」制作検討会を2月26日に開催し、3月22日にお披露目試食会を予定しております。